

なるの里 だより

2022年 1月

第42号



令和4年 元旦



社会福祉法人 なる共生会

特別養護老人ホームなるの里
なるの里短期入所生活介護事業所
デイ・サービスセンター太陽
グループホームなるの里
奈留高齢者生活福祉センターやすらぎ荘

〒853-2204 長崎県五島市奈留町船廻879番地1
TEL 0959(64)4848 / FAX 0959(64)4846
TEL 0959(75)2323 (グループホーム)
TEL 0959(64)2552 (やすらぎ荘)
E-mail : tokunaru@aquarius.interq.or.jp



LINE
QRコード

新年ご挨拶

理事長 生田 照美

新しい年が明けました。

2022年が、皆様にとって明るく希望に満ちた一年となりますよう、お祈り申し上げます。

今年も社会福祉法人なる共生会が運営する各事業所においては、皆様のお役に立てるよう、ますます努力してまいります。

さて、一旦緩和していた新型コロナウイルスですが今年に入り、また、猛威をふるっています。

皆様方には、面会をはじめ、各種行事など大変ご迷惑をおかけしております。今までにない生活様式を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、地域における福祉サービスの主たる担い手である我々、社会福祉法人は、様々な課題を抱えている方々への支援に当たっていかなくてはならないと考えます。

今年もご利用者の命の援助を第一に考えると共に、地域の孤独・孤立対策や困窮者対策にも力を入れていきたいと思っています。そして、コロナが一日も早く終息し、皆様との交流が出来ますことを願っております。



新年祝賀会

R4.元旦

新型コロナウイルスも

三年目になりました。

御家族にもなかなか

会えない日が続きますが、

今年も一年、健康でありますように！



さあ、皆さんで

お屠蘇を
いただきましょう



敬老祝賀会

R3.9.22

かるの里敬老祝賀会

昨年同様、職員のみでのお祝いで
決して派手な祝賀会ではありませんでしたが、
幸せを感じられる一日でした。
御長寿をお祝いすることができ、
職員一同うれしく思います。



焼き芋大会

R3.11.14

食欲の秋
何でもおいしく
食べられます。



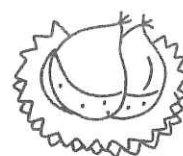
うんまかねえ～



うんまかよう



ゆっくりお茶でも飲もうかねえ





**メリークリスマス
みんなの笑顔が一番ステキ**

思ひおもひがうつ

★村木トミ様（令和三年十月七日永眠 享年九十四歳）

笑顔が素敵でとてもやさしい人でした。私達職員の肩を揉んで、「もう良かつか」と言っていました。御家族のことが大好きで、御家族からも沢山愛されていました。幸せな人生だったと思います。

★城山浜子様（令和三年十一月一日永眠 享年九十三歳）

身体の調子が悪い時でも「大丈夫、大丈夫」と笑って言っていましたね。まわりの人を気遣っては「無理せんね」「ありがとう」とあたたかい言葉をかけて下さいました。人の悪口を聞いたことがありません。思いやりのある方でした。

★岩村サワエ様（令和三年十一月一日永眠 享年八十四歳）

身体は小さいけれど、力強く、パワーのある方でした。歌をうたうことが大好きで良く口遊んでいましたね。又、娘さんの話しを楽しそうにされ、面会に見えられると、「キーコ、キーコ」と、とてもうれしそうでした。

★城山繁雄様（令和三年十一月二十四日永眠 享年九十四歳）

習字がとても上手で、何度か書いて頂きました。ベッドの横に貼ると、毎日のように読んでいましたね。奥様がいた頃は、食堂の席で「おつが彼女たい。彼女って言うたら悪かつか」と言いながら、私達のことを笑わせて下さいました。とても仲の良い御夫婦でした。

★宮崎ツネ様（令和三年十二月九日永眠 享年九十歳）

「夏井の家に帰りたい」と良く話されていました。夏井が一番好きだったのだと思います。冗談を言って笑わせるのが好きで「人は笑わんばダメよ」と言っては、大きな声で笑っていました。

★鷹見長之助様（令和四年一月七日永眠 享年九十三歳）

正式入所となり、間がなかったのですが、ショート利用されていた時は、色々な行事が大好きでした。特に、運動会では、「応援団長がしたい。こういうことをするのが好きだから」と、体調のすぐれない中、大きな声を出して応援を頑張っていました。本当に一生懸命で楽しそうでした。

★大脇フジエ様（令和四年一月八日永眠 享年九十七歳）

お友達の多い方で、居室前のテーブルに集まっては楽しそうに話しをされたり、エプロン置きや清拭巻きをして下さいました。時には、御自身のお腹の大きさを自慢されポンポンとお腹を叩いては、「三ヶ月たい」と大声で笑っていました。

御冥福をお祈りいたします

研修に参加して「オンライン」

感染予防・対応力強化研修会「現場での対応」

特養介護職 濱村 由加里

この研修に参加して一番思った事は基本の感染対策が一番大切だと思いました。

感染対策の3つの柱として、1、病原体（感染源）の排除、血液など体液（汗を除く）、粘膜面、正常でない皮膚は素手で触らない、必ず手袋を着用する。2、感染経路の遮断、空気感染、飛沫感染、接触感染があり、外部からの病原体を持ち込まない、持ち込まなければ感染は拡がる事はない。3、宿主の抵抗力の向上、日頃から十分な栄養、睡眠をとり、予防接種（インフルエンザ等）により、あらかじめ免疫を得る事が重要です。

手洗い、手袋の外し方、エプロンの外し方等ですが、毎日何度も行なっています。基本の手洗いを改めて見直すと、自分の手洗いの仕方は雑になっている事に気づかされました。他の業務ですが、時間に追われ忙しい中でも、基本を見直し、丁寧な仕事をする事は、大切な事だと思いました。

今、感染症と言えは新型コロナウイルス感染症です。3年前はなかった感染症ですが、世界中でこの感染症に多くの方が苦しめられています。昨年9月30日の期限をもって緊急事態宣言が解除され、元の生活を取り戻しつつありますが、令和4年になり、正月がすぎ、急激にコロナ感染者が増加し、1月9日から広島、山口、沖縄でまん延防止等重点措置が適用され、21日には13県が追加されています。この研修では、新型コロナウイルス感染症についての記述はなかったのですが、グループ討議では、コロナ感染に対する事でした。「全体的なレクリエーションが出来ない、アクリル板をしているが倒したりする、家族の方の認識不足など」で困っているとの事でした。どこまでこの状況が続くのか不安ですが、感染対策をしっかりと、なるの里にコロナ感染者を出さない様に務めて行きたいと思っています。

施設での「看取り」研修会に参加して

特養介護職 藤原 京子

本研修では、生活の場で介護を実践するための基本知識、臨時期の支援について（利用者・家族支援のポ

イント）、看取り介護の実践（エンゼルケアの意義）、看取りのための体制整備（各職種の役割と多職種・医療との連携）、職員の心のケア、看取り介護加算等について学びました。

看取りとは無理な延命治療などは行わず、高齢者が自然に亡くなられるまでの課程を見守ること、近年では「残された時間を充実させる」「人間の尊厳を残して亡くなる」などの考えが重要視されてきているようです。

全体の八割近くが人生の最期を病院で迎えています。が、介護施設で最期を迎えたいという人が多くおり、施設での看取りが増加傾向にあります。

ここなるの里でも看取り介護を行っています。今までに何人もの利用者の最期までお世話させて頂きました。ここで生活している方を最期までお世話させて頂けることに幸せを感じます。利用者さんにとって、御家族の面会で声をかけてもらったり、手を握ったり、体を摩ったりして話しをして頂くことがなにより嬉しいことだと思います。聴覚は最期まで残っているそうなので、たくさん、たくさん話しかけて頂きたいと思っています。私達職員は、質の向上をもってケアを行い、コミュニケーション力が大事だと思いました。

最後に、介護を通して感性を磨いてほしい。利用者、家族の心に寄り添い介護して下さい。介護職のプロとして意識をもって頑張ってください。と講師の先生より話しがありました。

この住み慣れたなるの里で利用者の方が、御家族や職員に見守られ、最期を穏やかに迎えられるように介護していきたいと思っています。又、普段の何気ない日常生活を大切にしていきたいです。

拘縮・褥瘡を予防・改善する

姿勢ケア研修会に参加して

特養介護職 北川 中

令和3年度介護報酬改定で、褥瘡の発生予防・状態改善等について新たな評価を行う区分が設けられるなど、自立支援、重度化防止の取り組みが求められています。

不良姿勢による健康被害、拘縮・褥瘡発生のメカニズムや、それらの予防・改善につながる姿勢ケアを2日間にわたって学びました。

まず不良姿勢が何を引き起こすかについて、不良姿勢が長く続くと呼吸に悪影響が出てき、次に全身的筋

緊張が起きて、それが原因となって拘縮・褥瘡が発生し、最後には、咀嚼や嚥下の低下を引き起こします。逆に良い姿勢とは何かと言うと、良い姿勢とはその人によって違いがあるが条件でしか示すことができません。まずできるだけ安楽に呼吸ができていないこと。高齢者の場合は、骨盤から体幹の変形が少ないこと。次に姿勢で安定していると同時に、障害があるなりに動きやすいことです。

その良い姿勢を目標に座位と臥位のポジショニングや道具の使い方などを学びました。

この研修会で学んだ知識を元に、なるの里の利用者の生活が少しでも良くなる様にしていきたいと思っています。この研修会に参加させて頂きありがとうございました。

利用者中心の支援を考える虐待防止研修会

特養介護職 松村 みや

私は、八月十一日と十八日の2日間オンライン研修会に参加させて頂きました。

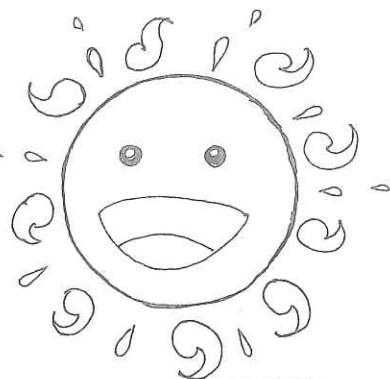
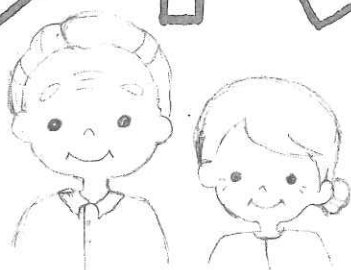
この研修会では、県内の他施設の方達とオンラインで意見交換しながら、支援者としての視点について学び、虐待のない福祉現場について考えました。

拘束・虐待＝人権侵害という認識を社会全体が持つこと、必要な環境改善、介護する技術の向上など、安心できる介護の実現には、まだまだたくさんの課題があります。これらの問題に対し、事故の起きない環境整備や講演体制などを参加者で議論し共通認識をもつ事が大切だと学びました。

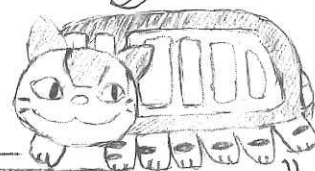
介護現場においてよく聞かれるのが「スピーチロックス」という言葉です。スピーチロックスとは職員都合による「ちょっとまって下さい」など言葉や態度による抑制の事です。講師の先生の事例をもとに、グループワークをしながら「スピーチロックス」についての検討会を行いました。色々な意見があるなか、より適切な支援にむけて努力を続けていく事の大切さ、環境の改善を常に考えていく事の大切さを改めて感じました。

また、行き過ぎた介護も利用者様の残存機能の低下を促してしまう恐れがある為、個々の状態をしっかり把握し、その人に合った介護をしていかなければなりません。状態観察、コミュニケーションを図ることの大切さを再認識し、今後スピーチロックスを完全になくせる様に、他職員と連携し意識付けを図り、安全安心な介護を目指して行きたいと思っています。

デイサービス 太陽



それぞれのレクリエーション集

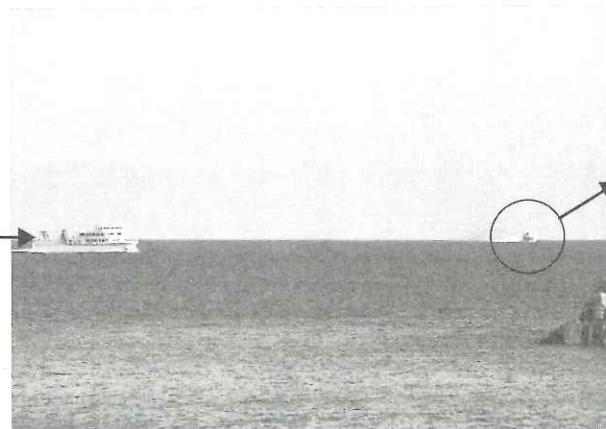


準備OK! しっかり手すりにつかまって…と!!

猫バス車内!?



なっじまの絶景スポット!! 千畳敷…。



フェリーオーシャン
奈留港へ

ジェットfoil福江港へ

👁️が掛かると自然に身体も動きます～♪

音楽に合わせてリズム体操



皆さん、それぞれ
楽しんでいましたネ!



タオルを持つてのリズム体操

メーリクス



皆さん、真剣なまなざしで観てます!!



さあー、良い所にくっついてよー。



ストラックアウトゲーム



両手に
ボール持って
ガンバレ



真剣な顔で
ガッツポーズ



遠くを
狙って
いくぞ～

クリスマスランチ



ご馳走がいっぱいで満足の笑顔



刺身の美味しかあ～ やっぱり奈留島の魚

お楽しみ



数字を読み上げる葛島さん
大きい声で!!

ビンゴゲーム



みなさんビンゴゲーム始まりま～す
誰が先にビンゴ出すかなあ～



宿輪さん、光男さん 必死で穴を
つぶしています



姉弟で次の番号をまっています
(そっくりですね)

2022

寅

新年

明けまして

おめでとう

ございます



寅

寅



「新入職員紹介」 葛島奈保



一月からデイサービスでお世話
になっている葛島奈保です。

以前も介護職をしていました
が、まだ不慣れなことが多いです。

先輩方から仕事内容や利用者様とのコミュニ
ケーションの取り方をしっかり学んでいきたいと
思います。精一杯頑張りますのでよろしくお願い
します。

「高齢者生活福祉センター やすらぎ荘」

現在、やすらぎ荘には、男性2名、女性8名の
皆さんが入居されています。80代、90代と高齢で
はありますが、穏やかで安心した生活が送れます
様、支援して行きたいと思います。

今年もどうぞ宜しくお願いします。



グループホーム なるの里

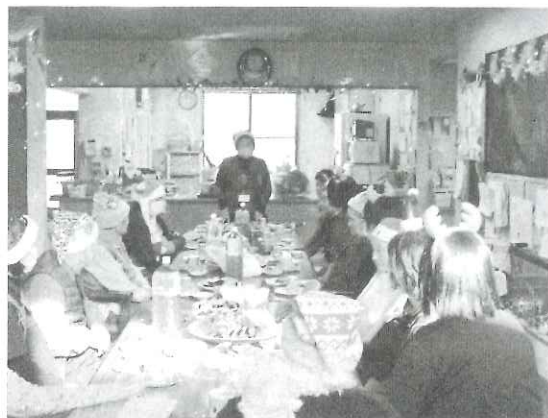
おけまして
おめでとうござい
ます



今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



クリスマス会



ジュースばってん
うんまか!!



乾杯の音頭をとって下さいました!!

お菓子をもらって満面の笑み



早よう
刺身の
食べたかー



美味しかね!



美味しくて
ものも言われん!!



集まって食べて
話して楽しかね!!

楽しか!!
その通り!!



日々の暮らし



お誕生日を皆で
お祝いました。
これからも元気で
楽しくすごして
いきましょう♡



体操の前はお2人とも
気合いの鉢巻を自らされています!!



娘様との電話! 声が聴けて嬉しいです。

元気にしとるかー?
父ちゃんは
元気ぞー



お楽しみ会に参加!!
パンケーキ美味しく
頂きました♪



声ばかりでもろて
嬉しかよな!!
涙の出るよ!



いつも魚を
さばいて頂き
ありがとうございます♡



9月: 施設内において、ご利用者と職員で、敬老祝賀会をいたしました。最高齢者の山崎力子様(100歳)の笑顔がとてもステキです!!



10月: 焼きイモを焼いたり、手作りピザを焼いて、皆で楽しみました。



12月: X'マス会を行いました。職員が唄うカラオケに、点数をつけていただき、景品もあり、とてもはずみ、楽しかったです。



散髪のボランティア、
草刈のボランティア、そして
皆様方よりのご寄付。
いつもありがとうございます。
心より感謝申し上げます。

